

プログラム名 (40字以内)	東日本大震災からの学びを通して、自分の生き方・在り方・未来を見つめる旅		
団体名/所属	一般社団法人おらが大槌夢広場		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	自動抽選
募集人数	8人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2025/8/4(月)午後～8/8(金)午前	主な活動予定場所	岩手県大槌町
プログラム実施の目的	東日本大震災の被災や復興について学ぶとともに、この地で暮らし続ける人々の思いや価値観に触れ、自らの生き方・在り方を問う。		
具体的な内容(800字程度)	2011年11月に発足した「一般社団法人おらが大槌夢広場」は、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた岩手県大槌町において、町民・専門家を含めた幅広い知識と行動力を結集し、被災者の生活再建に寄与する事を目的に設立されました。現在では、震災復興の先にある未来を見据え、「町を育てる人を育てる」ための事業も展開しています。一方、大槌町には1973年に設置された東京大学大気海洋研究所の附属施設「大槌沿岸センター」があり、震災直後より同じ被災者として復興に向けた連携を続けています。 今回の体験プログラムでは、2011年3月11日に何が起きたのかを知り、あなたならどうするかを考えることで被災を自分ごととして受け止め、“それでもここで幸せに生きる”リーダー等と出会い、対話し、思いや生き様を知り、自らの未来を考える機会を提供します。町内フィールドワークや、正解がない問いを考えるワークショップ、被災を希望に変え暮らし続ける町民との対話など、東京では出会えない人と言葉、価値観に触れる4泊5日の旅です。		
【総額】参加するための費用	75,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	12,000円(3,000円×4泊)*概算です 町内の公民館施設にて、男女別大部屋での宿泊となります。食事は自炊です。		
【内訳】参加するための費用(交通費)	30,000円(東京駅―大槌駅 新幹線利用 片道15,000円。夜行バス等を利用の場合、もう少し安価になります。)		
【内訳】参加するための費用(その他)	4日間のプログラム各種参加費 33,000円 林業系NPOでのサバイバル飯体験費用、大槌の自然を使った体験活動(調整中)、リーダーシップ講話への参加費		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	大槌町滞在中の飲食費等は、別途自己負担となります。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.facebook.com/orasaotsuchi		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		